

自然体験キャンプで 一皮むけました！

教育委員会では子どもたちを対象に、異学年と交流を深めながら、野外活動を通して心身の健全な育成を促すために「自然体験キャンプ」を実施しました。キャンプの様子を少しだけご紹介します！

積丹 ～5・6年生対象・18名参加～

自然体験キャンプの第1回目は5・6年生を対象に、7月28日～30日の2泊3日の日程で積丹町にて実施しました。普段なかなかできないシュノーケリングやボート搭乗体験などの海洋レクリエーションに、参加した子どもたちは興奮している様子でした。食事はすべて野外炊飯を行い、自分たちの分は自分たちで作らなければならない大変さ、普段親が作ってくれていることへの感謝の気持ちを学びました。キャンプファイヤーではみんなで将来の夢を語り合い、団結を深めて、沼田町に帰ってきました。



▲夕食はおいしいカレーです



▲ウニがたくさん！



▲みなさんの夢、ぜひ叶えてください！

小平 ～3・4年生対象・33名参加 中学生・17名参加 合計50名～

第2回目の自然体験キャンプは3・4年生を対象に、小平町にて8月4日～5日の1泊2日の日程でありました。しかし、大雨が予測されたため、夕食後に沼田町に帰る決断をしました。幸いにも日中の海水浴や夕食作り、各班の出し物発表は行うことができたものの、子どもたちからは「もっとキャンプしたかった」などの声もありました。来年のキャンプは晴れるように祈りながら、もっと楽しく、もっと学びのあるプログラムを考えてみなさんの参加をお待ちしています！



▲海水浴の様子



▲飯ごうでご飯を炊いています！